



pick Up!

あなたの仕事と プライベートは 充実していますか?!

連合静岡で立ち上がった『連合静岡新女性委員会』が発足して約2年。その活動内容や取り組みを連合静岡の海野有水子さんに伺いました。

[活動報告取材 Vol.6]



「ワークライフバランス」について学習をする女性委員会メンバー

女性委員会は、ワークライフバランスと密接な関係にありますよね?

そうですね。現場の声を聞くために「女性ってどうしても子供のね」とか、介護もそうですし、賃金についても男性社員と隔たりがあつて、これだけワークライフバランスを進めているのに、まだそんな悩みが多いのか、というのが現実です。でも少しでも現場の声を聞いて、悩みをなんとか解消できればいいと思いますね。ワークライフバランスの実現も目標です。



3月に開催した学習会「女性セミナー」

発足の経緯を教えてください。
連合静岡新女性委員会の前身に青年女性委員会があったのですが、イベントの消化に追われるなど、活動が停滞気味でした。そこで2009年10月に女性委員会を解散して、メンバーや活動内容を一新したので、構成組織などで女性役員として活動されている方とか、これから育てていきたい方を中心に、メンバーは6名、事務局から3名の計9名で活動しています。

活動の目的は何ですか?

女性リーダーの養成ですね。リーダーの養成といっても、組織の委員長になるための養成ではなく、メンバーひとりひとりが組織や職場に戻った時に、自分の言葉や力で発信・活動出来るように

実際に委員会の活動が職場でフィードバックされているのですか?

正直言つて、フィードバックするにはまだまだ時間がかかると思いますが、例えば、会議に出て頂いたメンバーが、組織の中で学習会を開いて頂ければ一番良いのですが。今年の3月に女性セミナーを開催したところ、「良かった」とか、「うちの組織でもやりたい」という声が多数上がり、そういったことで職場とのつながりを感じることはありますね。

なるための土台づくり(自分力UP)の委員会と言つても良いかと思



「女性セミナー」で参加者にバラを配る女性委員会メンバー

3・8国際女性デーにも取り組んでいますね。

国際女性デーというのは、3月8日に女性の地位向上と平等の権利を求めるための行動を起こす日として、世界各国でデモ行進が行われています。私たちも過去に静岡市の青葉公園でバラとティッシュを配布しました。



2011年連合本部「国際女性デー」街頭行動写真(東京有楽町トシア前にて)

昨年は、連合本部より局長を講師にお招きし、委員自らが学習をしました。今年は、構成組織や単組で活動している女性の方を対象に、「3・8国際女性デー」の取り組みを知っていただく意味も込めて、女性セミナーを開催しました。

発足して約2年経ちましたが、いかがですか?

連合静岡新女性委員会が発足して、この2年間は私たちの助走期間であり、基礎体力づくりの期間であると思います。1年目は情報をインプットして、2年目は集めた情報をアウトプットするという、自分の力をアップさせた2年間です。次につなげていくために、少しずつですが、力を蓄えていければと思っています。私もそうですが、誰でも自分の職場がベストだと思えますよね。でも、委員会の仲間と話していると、自分の職場の問題点も見えてきます。そこで「それならこうしてみたら」とか、お互いをフォローしたり、意見交換したり、そういうことができる良さが委員会にはあります。少しでも女性が働きやすい職場にしたい。行き着くところはそこですね。



■インタビュー協力!!
連合静岡新女性委員会
静岡市駿河区南町11の22
TEL/054-283-0105



連合静岡女性委員会担当
海野有水子さん